

第 37 回長野市地域公共交通会議 議事概要

- 1 開催日時 令和 5 年 11 月 27 日（月） 14 時 00 分～15 時 00 分
- 2 開催場所 長野市役所第一庁舎 4 階 会議室 141
- 3 出席者 出席委員 14 人
- 4 次 第
 - 1 開 会
 - 2 あいさつ
 - 3 協議事項
 - (1) 市バス、廃止路線代替バス等の見直しについて
 - (2) 長野電鉄屋代線廃止代替バス『屋代須坂線』の
運行内容の改正について
 - (3) スクール混乗バス『信里線』の時刻等の変更について
 - 4 そ の 他
 - 5 閉 会

5 議事概要

【3 協議事項】

- (1) 市バス、廃止路線代替バス等の見直しについて

[資料 1 に基づき事務局より説明、原案どおり決定]

< 質疑 >

(A 委員)

前回協議した際の運行方針を具体化したものか、それとも変更点はあるのか

(事務局)

前回協議したとおりである

(A 委員)

かつら号の運行日が週 3 日から週 5 日になることで、利用者にとっては利用しやすくなる

運行費にかかる市の補填額に変化はあるのか

(事務局)

かつら号の費用については増加する

しかし廃止路線代替バスとして運行している、川後線の運行区間を短縮することで、赤字補填分は大幅に減る

全体として補填額は減る

(A 委員)

すずらん号の運行路線変更について、久米路コースを廃止して新設された軽井沢コースを週 5 日の運行とする一方で、宮平コースを週 3 日の運行とすることについても、費用面で相殺されているのか

(事務局)

その通りである

(A委員)

川後線の乗車人員はどれくらいか

(事務局)

現在、年間約1万7千人の乗車状況となっている

1便あたりについては7人であるが、今回短縮する区間については、1便あたり1人程度の乗車となっている

裾花台団地までの利用はあるが、それ以降の利用については非常に少なくなっている状況である

(A委員)

バスターミナルから長野商業高校までの区間で、天候によって生徒が利用する場合に増発便を出す必要は出てくるのか

(事務局)

その区間については、現行と同じ台数の路線バスが通るため、問題なく乗車できる

また、裾花台団地から西部中学校、加茂小学校に通学している児童がいるが、新時刻での運行で問題ないことを各学校に確認している

(B委員)

大豆島保科温泉線の所要時間は見直しているか

(事務局)

所要時間の短縮については、ルートの変更、区間短縮も伴ってくる

今回は土休日の短縮となっているが、公共交通計画上では区間全体を見直すようになっているため、その方法等含めて今後協議したい

(A委員)

利用者の少ない中山間地域はデマンドで対応、さらにドライバー不足による減便によって、地域公共交通計画で設定されている利用者の目標値は減ってしまわないか

(事務局)

信州新町地区のA I デマンドバスについては、利用者は増えている

利用者の利便性が上がった結果から、今回の中条地区への拡大により利用者数も増加すると考えている

民間事業者の自主路線へつなぐことも念頭に置きながら、利用者の増加を見込んでいる

(A委員)

中山間地域と幹線で利用者の目標設定は分けているか

(事務局)

計画では令和元年に路線バスとして利用者目標を設定している
評価自体は路線ごとに見ている

(A委員)

大豆島保科温泉線のように、利用者数に差がある路線を一括して評価するのではなく、分けて評価した方が良いのではないか

(事務局)

計画の中では、利用者数に幅があるものの、そこも含めて見直ししていくこととなっているため、内容を精査しながら判断していきたい

(C委員)

路線の見直しに対する意見及び要望について、対応可能なものについては反映したとあるが、具体的にはどのような点か

(事務局)

実際に利用している時間をお聞きする中で、利用状況を確認しながら時刻表の設定を行った

(2) 長野電鉄屋代線廃止代替バス『屋代須坂線』の運行内容の改正について
[資料2に基づき長電バス(株)及び事務局より説明、原案どおり決定]

(3) スクール混乗バス『信里線』の時刻等の変更について
[資料3に基づき事務局より説明、原案どおり決定]

【4 その他】

(D委員)

屋代須坂線について、以前と比べて下降減少にあり、朝夕以外の利用は減っている

旧屋代線沿線に乗合タクシー等が運行していることもあるため、多額の税金を投入している屋代須坂線について、利用状況の調査等を含めて実情に合った運行への見直しを検討してほしい

(事務局)

地域公共交通計画の中では、ショッピングモールの新設についても見据えている。いただいた意見を参考に状況を見ながら検討していきたい

(B委員)

中心市街地ぐるりん号の元日運休を検討してほしい

元日の利用者の目的地は善光寺であり、一般路線と重複している

また、車両の性能も向上しており、定員オーバーとなった場合に乗客を乗せられない

ドライバーの休みを確保してほしい

(事務局)

状況を含めて検討していきたい